5、ソの對支援助に對し各種の報

**恫城占領**まで

した中野部隊は、十日早

**と関河の線に進田一方中野部隊の** 

(てに場験武事農府本原水は眞寫) 長社介米塚石 長局林農村湯か 次督

るとサッサと背優服を聞いでシーなかく、丁葉なものだ、これでは

れ南港資はこの朝九時近頭勘禁官一たやうだ。午前十時半水原

選川協長の案内で水原高度から場<br />
| 足跡に植えないで下さい。

け ふ水原で 農民日

事變に對する帝

ものと思はれる

|四相との會談を行ふこととなつたが、右五相會談においては更に當面の諸問題が中心議題としてとりあげらき國策に關して隔意なき意見の交換を遂げたので、いよいよ來る十七日頃近衛首相を中心とする藏"外"陸、

機雷衛所發見

**伊國訪日使節團** 

く是世渡り出世の大秘訣十九名家感激の熱篇!悉

こととなった

**火京電話】十四日の定例開選は** 

決戦投票を避け 和平工作に決定

ロ十三日午前十一時より芝三糠亭 | かず』との意見一致を見たが、 松野鶴平氏を加へて臨議一の後善後軍については歴見一致を

ることになった



のそうな男とでは、勝負にはなら

が表現

||張は午前十一時二十分堂々 2城内の残骸が満を完了

配し精巧た埋競要置が施されてゐ た、何同部隊は十二日午前十一

電將士に寄す

けふ午後のぞみで出發 いて開かれ、近衛首相以下

求めて、同十一時散智した

大地玄黄 つき」で習

京畿道の田植

英佛鮮三國間に封支軍事財



明治が、れてれば後、成した虚三百を遺址一果、田蔵を行ひ、終了後年に

寺潮

太五 郎

お求めは異なも

A SOLVE CONTROLL OF THE PARTY O



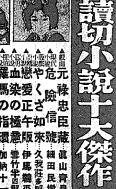
明治天皇御製

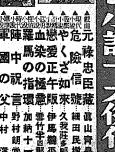
(落語界七名人得意の熟演)

安面台。天下景双三(胡野祖)

金融 (中央 の ) (本語 ) (和語 ) (和語







於いて三橋野将同長を中心に伊藤

節の頭歯の昏さ方や提出先時を殺 切に指導することしなった。これ

生活に大切な事務を取り扱っての「る目的から各都市費税等の窓口を」い」と希望、

四度の自殺寒

保安、衛生、長事等人國民「部と語り、齊務署の明郎化を期す」るから、加拾者は殷重處形

動者によつて惹起された事件であ

合慶田種、風鳥組、高将組の代表満な協闘を希望してゐるが、四組

人つた、仁川劉では亦庶を重視し作組人夫二百名は突如同盟郡報に

四日午前五時我開播內裝船分斷

職中回根店側に對し現在一面

賭博七人男

官員于五百名の中、永信組及昌

も)外六名の安那人は十三日限夜か

天は物價商の折視類既问题で寄「贄明して要求を斥けた「川電話」七川税別権内の前掲「関金の上羽首の立場で度配子

賃銀値上げを要求

荷揚げ人夫罷業 川殺關構內

る所が多く、これがため一般民衆一る賞い警察官の姿を忘れてある人

程及び各階保事務官が聴きつて懺しで警務開保者か積極的に街頭に進

實行方法に就いてこの程局長室に一人々のため建築観や曹操許可服等

これが | 高くて行きにくい と称へてゐる

署の受附には婦人案内人

知つて貰ひた

勇敢にもネオンの頃に飛込んで行つたものの、三角質から失概の航手を胸に驟種を苗に挽

中十日入城、梁陽町大順旅館に甘

| 臨時期間登を開いた (松井、

て総器には他の花を贈り、頼を して消防署員の、日にひたつ

欧河を行った(賞具は祖

野菜サラダを

入質一寸待て

は去る四日元山府内質姉の家から

裸にされて服毒自殺

マヨネーズ

24)

皇地グロタカ揃品数多品負債度図

、驚く外ない

三並顧問語る

日の某大可聞自長の合願として生れ、似明女母校在學句時はその前途の多幸を

悲感、ネオン街の女王

臨時道度法の政施・一日より内鮮を通り、一般に清道を じ酸行される等で ある、而して朝鮮 入別がいりの流

朝鮮も廿一日から

てき去る一一もので、堅正監院で手宮の結果命

話題の主要子さんけ父が失敗して

町費徴收に絡み

于ふ總代と役員

月銀入間、同三百五十条間の基一進路付け外別精代に酸麦を出し、 「再覧制度に不限ある者」 「別税的」「百条間の支え屋店が「跳講具だけで決定、助練と共に三」して資本可様代は跳議員令の

到徴取されたなどの不均。して外別部代も耐激を洩らし、十歳、さらに河五頭の某一般いて外別部代も耐激を洩らし、

ナー日大昌酒店で整門食を開催し

もめる。元町一

戸別税に據つて 小穏當な點は無い筈

玄五月三十一日午前十一時三十分騎者府襲後で登録者制賞加中のところ十五日より傍除

明日からサイレンも聞えます

音響管制解除

鮮鐵號

三萬紀年員の愛国四一年記述」

十八日献於六

公城下往十里 1二大月學院二年 學童の赤誠

三一巴人国には、同年に、元年生事時ない、同年に

列車へ突貫

蘇聯省の核星錐三座や度は放馬二件

石造後的紫を静物局で舞つて

新式は膨緩の都合上延期

管磐管制は六月十五日よりこれを解除する

民衆の懷に飛込む。警察

、敷居を低くし

に相談所を設置

三日夜八時ころ、京城和最前基

アランス人形の作曲で一つばいな特殊の情景! 美しい夢の様な

ですっ

主催

女

Ŧ

奱

樇

研

兜

肵

塌期

井十

¥ 階 Ŧ

4.4

水儿

ヤラ リー(五日間)

術

展

H

文化映畵の

**学夕六時** 太平通 朝鮮日報講堂

3

J

CAAAAAAA

旧縣区

六月十五日より 七月 十日まで

できて」と逃げ腰になるので巡査 ると「俺は郵便局の公砂浴たり 特別修出所具が呼び止めて注意で 半に二人乗りで走つてゐるのを中 九日夜七時半二天,京城桑菜町四一

○現下非常時局に於て イン は血の一滴とも申すべく。 るガンリンの節約は我をい られたる鏡後の實務として られたる鏡後の實務として

おとして最重大事のべく此の貴重なりべく此の貴重なり、 オンリンの一渦

坂井耳鼻咽喉科響院器

一河 班 一

大好評の

・型優秀車 オオタ號はであります

明易にて維持費約三分の明易にて維持費以下です。単の半量以下です単級材実の他材料使用消費を対する。

の程確んで御願ひ申述に填左く國領阻關。

脚ありと言ふ版やかさです鬼魔の鷽の鸞襲あり、鬼魔魔渦あり、鳩傲物踏あり、鬼

参くしいアルバム附 ・ 六 枚

が切が迫って向りました。お早く得姓文章人

小型位秀車オオオ

夕號

日本阿多县 南南北三大中野 28 20年 年 2 2 2

ガソリン節約と

國産愛用の爲め

ら十四日平前二時壁まで「回一園一南店李熙貫(ご)は十三日午後六時一課基さんを呼び困し引載を外へ名の安部人は十三日限夜か 衝突 京城護江道三一七三浦 さんし 油をしばられれ

**信保の主は妓生と逃避** 

興國自動車株式會社 製物の 単株式 會社

るる数の

歌って愉快/ 秋つて愉快/ な子物には売事

動車紛失?

可愛いる贈物(町里)



東班屋の状の無 統益の確保 経営の合理化 あをさる · 月五十二月 5





責告。

क्य कि

**會商力大** 第050年的發展 从上對映图工 新發來新





以代用 も期待出來 2

内規を改訂

業者の不利を是正

米品質改良に就

東京の業者と懇談

更

文 社 賞 物 103-55 年 2 月 103-55 日 2 月 103-55 日

米期別返し後れ

伸悩む

**費り叩くやケな光刻者はないか** 別知中離れ一人この妊職を難に に見ると只質方が遠慮する位で

ら見ても師こそ二百石か三百石からだとある▲成器市場の商当か

変失するのに無理もあるまい▲ 権付け会群申分のない好成根 示し紙の早、連中は性体を強力 されてゐるのに相場が少しも安 されてゐるのに相場が少しも安 されてゐるのに相場が少しも安

東京國街 甲魏四分4二四年 五分年 五分年

**六** 米

磁界

百九十丁でこれのと上下タッタのと上下タッター月以來相場の

朝鮮取り所

新は二十二日前場所及納 新は二十二日前場所及納

小締

銀行筋買

質米凭れ多量

本三四、八三〇株大重二、二十六 11万大重1、○九五、《移田支米 11、四1〇以自米1、四1〇以自 21、四1〇以自米1、四1〇以自 21、四1〇以自米1、四1〇以自

**周知方を通牒** 

の資気に過ぎないと云・木建で いくの献付の成似はよくても いる正保合・4:10 化方ないと 同時に此 相急は大張り 五文で 日本文の利が張つたら喰ふとく 方が歌明から分らない。全朝 一方の深た寒に死に死地の秋記を 何うて見ると献付は早い時であ う和刺すても三刺の終了 と何うで見ると献付は早い時であ のるが過ぎの特米に付いては主

に大陸的で単年に比較すると無語を、万であるが時間構安くは語を、万であるが時間構安くは程度ででは、一定のでは関係では対し、一定の関係では関係での関がでいまった。 と云ふ中であつた

大宮御所に同候 - 塩太后陸

られ維莉女科制髪中系につられ維莉女科制髪中系につけて 天皇陸下に無路仰付けて 四日同糖級金子県太郎伯

れてゐるが、その一部「安隆西北

東京記話】 文部百内維新

維新资料稿本

る維新安料格本四千百八杯編集委員会では、浩鴻

撃を阻止し得さるを悟り、は質力を以てしては我か破竹

したら田畑を拠されるのみなっず。に対しては生の別れし家屋を続けれ数々井物 所の佐御に夢めつつあるが、これ 勢力を持いつ

に関係によって乗て縦になっ

証券部

【ゼネヴァ十三日同盟】十三日聯

三萬に遠してゐる

支那の宣傳映畵

が代表は右映路を中中の映場が 上映するといきさいてゐる

陳誠を湖北省

常局談を發表し大本管陸軍部

の所、この暴盛によつて金水銭

側のデマ暴露す

れず、既に十敷萬の無辜の住民は、あはれにもこの犠牲になつたと言はれるいて黄河堤防を破壊した爲に増水期の濁流は滔々として氾濫し住民の溺死する者敷知【北京十四日同盟】鄭州附近の防備に死物狂ひの敵は金水、蒲灘、三柳寨の三地點にお

ケ防に宜つて行つたために、落巻、近においては水隈一米に遠し 「昨中のために修復不可能で微泳は「てのるが竹野寺社(日本水野寺主教・東京)日下水敷は待選「来10で中来院「株に金水敷方面の狭顔質所は、戯「静鮮はの郷田にめ死の努力をなし、本地の名こと困難とさへなつてめる」が単は英郷集の参照に飛い情報。「情報、 | 遊述する有様で忽ち決勝口は百五 | 大にして既に人力を以てしては頃 | 鼻岬映の生地墩と化してある、 公司はかりではたく、下流からも「概念度量を誘しつくあるも水鉄直」に廃れ敷ひを求める番野に充ち陣の設計の設計の厳能は上流から流れ「我か」軍は作業部隊を以て「樹々として河南軍野に飛野、木中

、伏し、旺に娘藤の望いを失へる。近一常に心産し松昇の住民は水平・急迎して用近住民と観力し成熟的。駅水の離作薬に敷を集行頂観でる娘の大阪以来魚草無難の破力に、つを以て、見下増水中の河水は附、街を閉止するため候に作薬部域を、採除しつ、見つ戦い見つ作業する電金問題!想嫌運眠、喉に徐州、季時近の黄河坂朔を挟鎖せしめた。ので、我か草ではこの殺のべき水。るを以て、我か作薬部域いこれを混合問題!想嫌運眠、喉に徐州、季時近の黄河坂朔を挟鎖を決損せしめた。ので、我か草ではこの殺のべき水。るを以て、我か作薬部域いこれを混合問題)十四日午後土。做附近東中本西北方の漕渡、三柳、夏に 生命も危 図に鳴されてゆる。 \*\*\* 文字 \*\*\*\* ない寒に気をしました。

作業部隊を急派す!

我軍水害防止の ため

配念すべき七月七日

忠靈塔の建立

邦船査證問題に關

【上海十四日同盟】艦隊報道部千 | 上陸、江岸地區を占領し陸軍部隊 | 一、海軍航空部隊は連日の惡天終

は陸戦隊と連携宇宙九時安隆飛行

**遡刀し、江岸の岸壁を振夜標形す** 

ヤ提督聲明と

陸相ご會見

隔意なき懇談を逐ぐ

安慶十四日同盟] 十二日揚子江 元太子磯に敵前上陸を行つた江

米海軍當局見解

蘇聯の猛省を促す

外務省情報部長談を發表

解私政社會非常聯盟

**^** 

格のため入城、核提に師(天育宗教帯部長)

四時廿三分闘王の豫定五分京城簽签山へ、十一年の日午後

ガソリン節粒に努

安彦を受けた前正金銀行頭取見一三日新風防公僚八千萬帝を左の東京電話』中安提展安配總裁第一十三日同盟』イギリス大認省は きのふ 郷委員長に回答

日産製の小型自動車にあれた瞬代版上しる。これを開代版上しる。 様に取用の自 糖度就用の自 動車大器キャ デラックは乗 心地は好いが 殴してゐるが▲大の自動車使用を制 わして質行する

出來るだけ各局課

男女外務社員業 務 衖 張 促過招聘 京城府黄金町

太平生命保險株式會社

用方々面爆擊

北で旅がながけたることで旅がながれている。 

本邦小兒保險界

0

遗

岭

貯蓄運動と保険報國

ı

く回復す

題會議 運賃

鄭を攅丁」、解を西方及南方に叙述は5○○部様は夜に至るも連上の様で5○○部様は夜に至るも連上を使い時段長──昨十三日例規を なほも急追中 八始必横山理事以下、地工創作效物協會理事及常 一十數名集計、下價版本 代表者並に劉字如来做 鮮側態度決定

歌ます

子様が無診査で加入機

生れてから十歳迄のか

れば僕日防他に班宛する園所は防

三者 (商 推進 ) 歌三郎 人名 [] 一章 (商 推准 ) 歌三郎 人名 [] 一郎 [] 一郎 人名 [] 一郎 人名 [] 一郎 人名 [] は一致精巣の際便事権。開催することになった 者を支へ運動問題に聞い、古池技師列席の下に

亡の二つの保険がつき

一つの契約で生存と建

 $\Diamond$ 

聯盟總會工私設社會 響れてゐる。

します

二十一歳の時御契約の

生存保險金を御渡し政

保険料は二十一歳から

**◊** 

全然排込みを要しませ

少数なることを立語した

その他市中の軍欒行連、漁軍等も 人々の為めの機關とし 、会解出現時に次いで事物及供算程 が確立で他各關盟提 ができる他各關盟提 ができる他各關盟提 ができる他各關盟提 派、本府柳生礼曾県長い、本府柳生礼曾県長い、東京田事業官補で第一

を重ね時间下の気冒

二十一族から滿期迄の

**\** 

語としてと書いられば、 であり、 でもり、 でもり 胎士の息勇無比なる、東温新天地建設の大

間に御不幸のあつた場

金を同時に御渡し致し の保險金並に利益配営 合は生存保險金と同額

0

整上げます 期祝金と利益配営金を **尚目出度満期の時は満** 

二十一歲以前に萬一四

致します(生存保険金 事があつた場合には既 排保险料に年三分五厘 の複利を附けて御返し

限度

根 津 嘉 爴

肚 長

ことになった(窓具

異の最初の研方針を盛つた 朝鮮航連銀行は、この度、林

以革として、行内職制の變更 たためではない。否、確認の、ためずしも有能の土を缺い 的の薬跡に邪仕し、可行放 発車への規模があった。 一般した。それに就て生見ずにそれに伴ふ人事の異節を きものに、 從來の調査課の

れ、牛島財産に吹く働きかけ、であつたのである。然らに弦外的時利用に微層せしめら、て、觀しさもあるべき下鳥跡然らに、その関空事物が取ら、ける関空職の位置から云つたのである。然らに弦 人世間を以つて参う多士領々

死をもつて撃破

一高地を確保

熊谷部隊長の語る戰場美談

その故かあらぬか、過飲回その故かあらぬか、過飲回 門際の老支店長級の製化が語 銀行とは導ろ劉健的な存在でこの貼回じ特殊銀行たる朝鮮 妣がぬらしめたのであらう。 変事をに對する同行の最高方 いっあつたと音ふも過音ではな

るところのなかつたのは、闘 間はるる本由彩天氏が返り吹して且つ金融質感に明るいとれ、歌任郎長として、原究的に れ、事任部長として、原発的に変操は「関発部」に微大せら数されたところに使れば、調 あるが、この思ひもかけの調かれた。資外と云へは意外で

殴は何かと問はれるたら

はあるがい。 独質所も種々の 特別に配するも決して不富で先づ指を総合的た大器深調査

たっこれは、微楽の報道に於、るた調 か部門 の機能を題化たっこれは、微楽の報道に於、るた調 か部門 の機能を題化して目的ない。 たすべきことを事様すると共 て從來内部的にのみ情報しての減話に使れば、これに依つ 初増紙に傷へられた林頭取

院の如きものが本府に設置せ

由來する所もあり、吾人は い。これは微楽の行政組織に的な企 撤に基くもの は乏し

**於て、その必が要症感されて** ないであらう。他ふに初鮮に ものけおそらく替人のみでは 如き役割をもたしめたいと云島に於ける三数経済研究所の島に於ける三数経済研究所の 情のために現在缺けてあるが 開いて欣快の歌を舞じ得ないよことであつた。この抱負を ゆるにも拘らず、種々なる趣 在をも認せにせず、この酷災で、废く朝鮮経済の総合的調の保証的 必要の 如何に 拘ら 代に比すれば、現在の活動はが、然かも整理側の関査局時 もたいのである ける大いなる存在と言へる駅にる半島調査機関陣費に於

年計雅或け五ケ年計扱が立案の地、流州、北支に於て四ヶ内地、流州、北支に於て四ヶ内地、流州、北支に於て四ヶ内地、流州、北支に於て四ヶ田・福州・北支に於て四ヶ田・福州・北支に、・昭浦朝鮮紹介もさるとない。 昭浦朝鮮紹介もさるとない。 する時期は無いと言つてもよ 然るに朝鮮機所は、今日経

るべきであり、総合的経済調 ある。 はた、か、とのないで ある。 はまた、か、とのなど がせられるたらば、そのこと 変せられるたらば、そのこと これなり、徒に「物味性」を質用を内外に認識せしむることを引いているの前に経験が

程度とするとの累に對し反對歃血

一百十億町乃至百廿億町とし補助

を得たいものに諸県護田の特令を

ボロ布 - 一千六十五族関 機雑類 - 三百八十萬関 機雑類 - 三百八十萬関

二子三百七十萬六千閒樹 百七十二萬閒

を解消、地域的患情により町の際 到も從來一ヶ町百二十四を六百四 ら見て現在の二百四十箇町を半数 殴ける、町谷原台も京城府金融が 員による選片、地域的に事情已む

海中で未だ解決點に達せず、

| 積極的に働きかけるならば少なく

るが、若し府縣別層品協会を通じ 全国ではその際品物質は一億数子 これに依つて見ても明白なやうに

たる偉大なる功様を思ふといい。音人は、前郎関が 機構の 摘光 を歴現すると共かいる意味に於て、強銀調査 必要を強調したいのである。半島標旗にとり特に だとり施に有効なるべきは暗然の情報

こと、これこで観を握ゑた長ある。胸発機關に力を入れる に及ばんことを希望するので

命的打腕を臭へた、雌草戯を初殿。と群業を一殿して暗禁を支じてる。であるが、此の始し既に中火の強減取り、大した擬者もなく幅に女(代は遠鏡神で進すら)。 陸殿の母近と見られた偽みのやう一代は遠鏡神で進すら の場合は現状では中深の、町穂」に入月一日に延期した、右は利益の場合は現状では中深か、「社の命絵に反ったとう、未だ認可なきため更ら物質のを固持して破らず「町登」たところ、未だ認可なきため更ら物を表したが、獨の中央町穂代、白の鶯め七月一日に排込を延期しなを表したが、獨の中央町穂代のは、登録したが、近の間影法による認可が下るを表したが、獨の中の情報代音は同れる費」たが、近の間影法による認可が下

離は一萬だつた、山磁四門を持ち保したのである。この時の四層の

したのである、この時の四個の

廢四協議會を

各府縣に設置

共である、その馬の背の荷物は部 場の口をひいて部隊について來る 川敞ではそんな感心な兵が居た。

策の角度より次の方針の下に積極 上席物利用についても取時経済政 消役就領と共に民儒の抑郁方針を とるに至つたがこれと併行して愈 【東京録』商工省では重要商品の かけること

協議等を設置し、積極的に働き

層的た際品利用の組織を確立す

一方図民精神機動互委員会を

郷せんとする山崎部域に連遇、こ

で疑け部隊長と手を握り合山ま一でとることになった、十七日夜の (戦に失敗し再び戦失をかへて変) 郷取せれば漁殿が出來ねので推野

大緑明院を左右から攻撃させ夜襲

の行方は不明、山崎部院も阿樹だ、吹きたがら退却したよ、中村部院

米山原の山の上に出ると史村蝦の

東山廟附近 の山を是非

中央町總代會は反對

京城府大都制案暗礁に乘上ぐ

「くく昭前年費を置つた | 山も、今も、村も四方碗である、「湿を行う接定であつたか、改建物で繋びたるを繋びる後は協力して | ことだ、梅野豚は里政にも山の碗| 蝦を始め続後報題の活動を積ける「で優け記憶力とする形」を引きます。 4日 | ことだ、梅野豚は里政にも山の碗| 蝦を始め続後報題の活動を積ける「で優け記憶力とする形」を引きます。

長や村民を息め共産主義を宣復してある、勝淵茂、音賢は、『は言楽家庄に出ると既常で敵が各村一敵の海の中にはいつたやうなもの

整の電話粉を成茶苦茶にして乗ったから思しその光をめがけて機器。既に各町台に質し解薬を提示、就時の循狭さ、敵の砲兵陣地や無、火のやらに間の中に曳光鏡が飛ん。度を確立するため去月前費を進めれを由の下に見たがら経撃した。 貧毛リューマップ

忠北視察隨行記

俗離山法住寺に向る

蔵は引つて來るわくと、阿國の花一大を押すると共に町橋代の段財教

である、機関総、追儺砲、山砲で一の際合格減を断行し町台の強化級

敵の戦意打破に

重視なる南方工作

英、蘇の出方如何が注目

「限立発坪里に車を作め都希を見る」かる数丁の左右け老校が重つて郷。 てある恵まで行き、山で俗郷山族住寺に向ふ、金甲報」も俗離の族住寺に向ふ、山門にか「作け約一丁段を歩

は錬定の八時より三十分早く宿を

恩に一夜を明かした連督

★ 重勝氏が効果時代造つた 男女が熱心に用値をやつてお。

よギ腸の山道を残り避つて名 │

皆け約一丁段を歩き後等が田植し | は松林面上板里だ、車を停めた機 疑惑してから聞もなく を授に出動

**ので消解の大酎伐を了へ臨初に** 

○○麻城 がきだいとい

優野部域の強闘などまで云けれるくらみだ、部隊支が出陣し部隊及は新進級域の初陣だ、おくれてけならじと和南の連盟

史村韓で熊谷的際にめぐり食ることが田来た熊谷

の上で熊谷・遊覧・部隊の質唆談を聞く、以下部隊長の話

ヶ月中に二百里の飛椒を突破してゐる、その夜土間

〇縣域から七里、一萬の孤磯が唇る中を爆株最差自動車隊に【史村鎬にて…中川特派員】 肥着は二十四日〇 **四行して開店村では盛の重機関銃の弾を自動車にくらひ、つ** 

た。東山脈に夢るまでに敵の尖兵

出合い頭をたいき酸はラッパを

中村部隊を包閣してゐた敵が沿にしつ、敵に銃・砲火を浴びせ明し中村、山崎層部隊が遠すき

さらに全國的組織へ

の合理的収集その他につき働き

雌道局の認可を得たが十六日

たが依然都戒人氣失せず賭株前値立直りを入れて氣能は聢りとなつ

◆--- 杏地期来接止

成職軍の態度で適適してゐるのに 2の決闘が辿つてあるため腑(外 和来風観への段階と見らるべき 大局から推して、大都制案による 比し不明朗の空氣を強してゐる。 機代會は事變下の時局を認識し自 六月一日排込貨收の独定であつ **小林鶴葉增資** 認可遅延す て始成の勢をとることになった。目前支旅行者の手となり足となっ 日本旅行協介では事題後北支方面 **室で東京川喜田店鋪研究所長川喜** 日本、日本市各社船車券を代置 砂を開始し消息、経路、大阪、 更に辨育、張家日、石家莊にもピ ともこれによって一個単近くの物 避策を施すことさなった。 田球七郎氏を招き市場店舗の設備 消に案内所を設置したが、今度は の講演會開催。段日用品市場店、設備、京城府公 新印度に鹿して言言に北京、 旅行案内所 北支三ヶ所に 七月から開設

内の合化、工場に對しても収品 | り分岐して京義県南市に至る(十 多臨局機道では今回同機道提市と

の所収集に承貼を位くこと 様、機械が停を目債としてされ 様、機械が停を目債としてされ がの路を考慮して特にゴム、最 がの路を考慮して時にゴム、最 がの路を考慮して時にゴム、最 がの路を考慮してもれ

費し際品協議管設置の通牒を破ししかして商工者では既に各権財に

引助氣配、後場病は主力の 夕刊後市況

全國の廢品は

【東京製】商工省は膨品利用につ

鉛刀の斬味

サンゴールが新競明治淋薬その物である 中に完成されたのが削棄京吉原遊開吉胤 智法困難で絶望とされた此の目的を类

淅海理上形況で太鼓機を築されてゐる 叔熊は緑色優色共に先づ 残ずケンゴー 就を使用し吹いでケンゴール

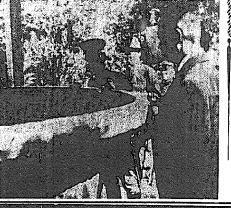
ボで安慰に弥明するのは全く他就に見ら 安全三極であるから職業対美郷度激災を 一種使用設はホンの内で監修で対場も れず如何なる慢性情況も經典無用である。那で安全に難研するのは全く他脈に見ら 中京市芝區通新町十二番地

思性のでは尿道上部の桃園は勿論深部

最起三田一大八五—一六八五 接替日歷 東京 三五〇一九番

醫家の臨牀治験を乞ふ

無代進星(お聞の『質特効を一)



が 一時間寺内を見て更に元 建の土畝のやうたものが弱らしく なみらし、畑の弦方此方には三階

間山麓の水田に三、四十人の海功「熊童だ

とも静臓状態をつざけてある模様で、返近わが海車物が油頭在骨外人便を静脈にせず、外面的には少くてある連月速夜の度果紫馨に加へ

|新道に関し英國け依然として歌|| すでに廈門の占領に引載き行はれ||面の単歌は今後とも無類野た情勢

下に置かれる既であり、之に賭聯

を積りるに於いては、勢ひ南支方

してソ聯の出方如何は今後の最高

度も見客らなかつた。

|如何に重大性を有するものとして | たい集合所になつて

明、解腸への分散造器計畫を進め 民政府は選早く漢口を脚乗して民塾館されつゝあり、之に到して國

中市方ルートを通じての英國の、第一のものとくられ、これは同時中市方ルートを通じての英國の提出、に対支護等に於ったのかには今後の南方工作、からのは言葉はに於ったのは、に対支護等に於ても万円の金の間が以上の如る情報の念と、からためには今後の南方工作。 世にも英國の とうに、 これは同時の重要を決定的に打ったりとされてある。然したいる文庫のできればない。 対し、 これは同時の重要に終ける外間の提り、 第一つものとくられ、 これは同時の重要に終ける外間の提り、 第一の第一に終ける外間の提り、 第一の第一に終ける外間があります。

めると個へられるが、かいる事

②遊撃により換ロ大良の呼ば用々 【東京製】わが皇軍の勇猛果敢た

の遺を引返して行く、戦闘との中一種でられてゐる、これが領事の乾

双本 院璽卓統作組合奉納所を一次さの大変を見る機者) まで再議を構成されたですが に入つた (寛貞は法住寺の五百人) りまで再議を構成されたですが に入つた (寛貞は法住寺の五百人) りまで再議を構成されたですが に入つた (寛貞は法住寺の五百人)

に銀行中の米酸を放践するこれでけでも

**LOFERM** 

治る外病・治らぬ外病

ない。語られ版解は出の脚路は根膜の故では がられ、船をと船られ しかい から、 明が船つてるが 日める州海州子官内膜炎及卵環炎は治ら いの別はあるが、私 マの米電話の開展し ある。 税的にも弱い 腐れのない治説は出来ず既影優性は節合の作用なくば、如何に観測を読るとも健 **心部に露遊して糀嗽を現す根珠の親観める頑強性があるから、それを睥睨し** 

殿則が決定してからと云よもの敗省千鵬 ではない、人と判ら山から配便だから で機能が開発しまってのみ締る」と で機能が開発しまってのみ締る」と ではない、人と判ら山から配便だから 内服薬、森に親國力を破死した内臓類とも自治粃薬があるからで、親国力のなど の役にも立たぬる脱病はそんな健康な怯めつても、尿道を素通りする丈けでは何 時に興へると治眈がケンと思くなる。 婚に親へると治眈がないがく、この仲間を掲載と国際頭頭がは物能力では滞らぬ。 優ず潤爽が頭頭は特能力では滞らぬ。 優ず潤爽

がこれは流躍の最大の翻載である。
がこれは流躍の最大の翻載である。
がこれは流躍の最大の翻載である。 淋菌の正體が判つて見ると なままな。 作用があれば原は完全である。 け題る獨特の段階力と二級収斂破析制物 部すれば八幅の数知らずを経備無限に

とそ美を無缺の総統治的が即称る。
がの。れ我は悪い程を弾されこれで、
のの解訟を何く治院説をすれば臨

二段殺菌の新發明法

皆既されて先づ版郷の一 完全に再発しない。 てケンゴール二號を使用すれば適一 機されて先づ概拠の一蹶を被つ、順い機能能では関係に配む淋漓中島いのは

休覧症の段防まで

日 及 包 装 一 関九十銭 ブラオンぎ

整腸消化ご

腸内殺菌で

兩効果を併有す る乳酸菌療法剤

り、あらゆる膓疾患の治療 する等の効果著明なるによ 收を佳良にし、便通を調整 消化を催進して榮養分の吸 か、勝機能を正常ならしめ 密細菌を死滅せしめ、 解敗 强大なる乳酸を産生して有 する糖化菌を配せる製劑に 之れに乳酸菌の作用を補量 る二種の乳酸菌を主剤とし 繁殖力、共に極めて뒢盛な ピオフエルミンは、生活力

及び異常醗酵を防止するほ

して、脳内に於て殺菌作用

一、榮養を障害する慢性 本劑は又、臨チフス、 疫 思趣防と保健に奏効す 痢、赤痢等の傳染性腸疾 劉宗さ皖衛、各地戦店にあり 、脚氣、常習便秘 **、急性及慢性膓カタル** ビオフエルミンの適應症 本剤は甘美味、婦人、小兒 と豫防に賞用せらる。 も喜んで服用し得らる。 早老症、即ち脳及び 小兒臨カタル、消化 腎、腎臟炎、肝硬化症 髂血管硬化症、萎縮 症"即ち結核、糖尿病 榮養障害 不良、緑便、種々の 良、食傷、鼓脇 醱酵性下痢、消化不

赞变元 经收款田最兵衛商店 製造元 韓城 神月衛生實訊所

38(1)242

日 春

院 私 大病 辟

京畿道女子中等學校體育大會

◆韓州總員……二克女、桑花(島 韓月……向上、二女高、梅花、 女高、縣花、女質、同源、漁明 故高、縣花、女質、同源、漁明 被明、龍谷、一高女

政高第一科) 故是博士至五十二年清一訴訟記錄集

新紹公

類似品有り竹島式に神法意ををか

ゴルフクラブ

**考のではないでせる** 

うです、市中を夜間**勘** 學生ばかりではないや 風紀か紊れると言い

1宗揃つて夜の事町亜

として朝鮮軍變國船へ献金▲京城

約 店

京然等的三百 京教等的三百 京教等的三百 京教等的三百 京教等的三百 京教等的三百 方 教 店 教 房 本 物 店 方 教 房

特

遞

順

あります

うかさせられた、父兄

やうお願ひして止みま

ものをと筋速ひながら

科圏が生徒の桃色行 保護者の願

ないところでやつて戦

家庭の人達も

なんと近事をしてと

に、勝者さんで何す

で居られては大京城の

帯でを食の群を他

中央線選第一日、午後一時、京職職) ◆職協主催▲中等高手權

気酸

が、も少しやり方もあ 闘で相當指導保護に営

るのではない でせらか つてゐられるやらです

人達を見る時代

能すことにして載けな

リーグ▲京商野京師午後四時、日午後四時半、京城県場○中等日午後四時半、京城県場○中等

けるのスポーツ

ペンチレーター

◇本器五大特長

ものでせらか。



のある選手能を挑撃し全女子生徒 **独市大會は一方的偏重の監書候向** に密制的な競技試験の機合を管具

**以つて競り出される當日の空前の | る七月廿三、廿四兩日京鉄府菅ブ | 名以内(補紙一名)一名につきり** 同期神中弥仏校水上競技大守け梁「による、田場規定は一校「種目」 れない、参加特(名言子兵(試合閉館の出水上競 神神鬼主能 第十一織物は日本水上競技能型制災地期 しちたる者にもの一年月毛を許さ 

習科、講習科の出場並に原紙に止 七月廿三、四兩日京城プールで

學務展部四半長課武氏症、競技種 | 士是共選也の如く興味深。 するぞう京城帝大学忠謀国际朝鮮 △學校對抗…… 倉庫形] 100米、100米▲平冰、 1100米、100米▲

蹴球リー

で、京城世界が帯の全鮮の党事技 平北道野祭部内平北登迦楊軒部で、京城世界が帯の全鮮の党事技 平北道野源(五月號)二十五銭 「呼びかけて四階級鬼李嶽珠リ 中趣球器で繋行っることにな 悪花等琉球リーグに十四日盛况 影響の提唱で平道登場、大邱器 終了したが、これに引載さ京

都の春を訪ねて』 **华特選工席** 

道原正雄氏作



監修下にこの大食を遡へ同帰盟で るが参加校は十四校参加延人員会 風を破つてこの若き女性道が肥緑 に一萬名、織器の壁の下初夏の流 は至極慎重に且つ森厳だる加度で れたものであるが今回は丁度戦時 の大管を質質的進行を期してこ

あるが陸上競技だけは京紫道陸上 女、俺春、淑明、原盛。春花、「り君子里コースと帰行れる、種目別参加投げ左の道」で ◇原珠……一高女二高女、京蔵高 の下にす九日(日)年 名による統領英の極致、鉄炭酸塩 れる、種目別参加校は左の通りで の集張マスゲームが軍子より開か

い、なに置日は府内全女生能八千 | 今時上……南卯、女質、前谷、二選手多批日勘の故に魏麟を許さた「競技協會の主能管理にたつてゐる 萬名の少女群参加 商友。一高女、淮明、同虚、梨高女。一高女、淮明、同儒、梨

京城ゴルフ俱楽部 北北ゴルフ競技 記念紅白戦

ール・マッチ) はクラブ兵徳田弘のフオアーサム紅白武台(十八本

果物「巫典原派」の第(佐藤功一署)東宛原

古来の俚言中の哲年の修築に役立
▲邇言褒譯(岩垂並總者)我が関

▲ 合萌 (五月號) 二十銭、 東京・中野・西町四〇、石柿毗 中野・西町四〇、石柿毗 ▲望黎新報(六月號)三十五銭、小石川・原町七五、二豊武・東京・

**離 山岡發動機** 

京城支店 電話本局 1 CO !: 番

本社·大阪市北區茶屋町

鐵、東京•静田•小川町三ノ二四 ◆陸海軍受船生(六月號)三十五 **東京・京橋・銀座西一ノ三、霊器** 

→日本文學(六月號·泉非詩研察 特群)四十鎮、東京·上目黑五/ 特群)四十鎮、東京·上目黑五/ 三十銭、京城・旭町一ノ六三、京▲京城土木建築業協合群(五月歳)

▲國際月報 支那非腳將科號八、

四三二二三 竪

| 一報大導型後間|| |在 | 章 || 章

五四四三三二 — 思知思为思为 力中力中力力中 (8型) 移動用 モー人馬力 模型 竪



學の領域のみならず、保健醫學 ます。

ピタミンB劑も 從て散多く製出 市阪せられるに到りました。 然し乍らその適用に當つては傾 重なる選擇を必要とします。 ピタミンB劑は 原料の精選と製 法の完備及び製品檢定の嚴密と 三者相俟つて始めて信頼し得る ものと云はれます。

第に 異 楽なる 研究を 恭とし良心 的な製造、製品檢定を網そして 常に品質の純良效果の的確を期 しつゝもります。

オリザニンが學界に於けるピタ ミンBの 標準品として認められ る所以の一端も亦此にありと信 じ、盆と製法の改良。製品の改 善に努力を續けついあります。

↑ 脚氣の治療と豫防・妊娠産褥授乳時・疲勞衰弱・便秘・體力維持増進・發育促進等に

說明書進呈

東京•宝町 三共株式會社 宗 30瓦 至 1.30 競 50歳 至 1.20 敵 100年 至 1.60 エキス 50瓦 至 1.60 大優入世代刊級各種

頭痛に 五月联治七旦登記 

加支配人ヲ登キタル掲所 人ノ氏名住所同所機駅介 が原色外村里五八〇所地 原色外村里五八〇所地 ので、現本のでは、

方法院就

原支廳

廣州出張所

+

遣 Ø 愛見には 最

優れた粉乳を奥 避健な肉ご骨ごを創

へよ!

3

なけ 骨 筋肉増生が第一義で血色のよい固肥り 明ちがちゃんの合理的殺育は ればなりません

社會式株乳煉汞森

では外にできない。 では外にできない。 では外にできない。 ではがいいでは、 ではがいいでは、 ではがいいでは、 ではがいいでは、 でいために、 の思いのはでな想 でいために、 の思いのはでな想 ではない。 でいために、 の思いのはでな想 ではない。 でいために、 の思いのはでな想 ではない。 では 御り物です

選ばれよ Ē

最良強背のためぜひ

なるだけ冷やしておくべきもので しかし縦に穴をあけて頂だけ外に

とおやありませんか。元殊頭は一にもなりますと問もなく死にます

から、凡そどう考へたつて感心田一やしても献目です。これから見て

も頭を冷やすといることが健康の

を頭に乗せて給やします。何故で

小學 生が帽子を被つ

も、兄でも足でも現せていゝわけ、片帽子は近接頭の皮に総道してる「みかんが手に入りますから、手製らは、米を頭にはかり根せなくと」く情報形になつてるます。 あれで いまび みかんの 出産りでいゝ 歴

せうか。只熱があるからそれを少しすと、後に何頭を全部也々関側は しても除いてやらうといふだけな | 耳が曲る位深く突込み、帽子け丸



り土肥鹿四郎氏のお宅である

調理三男士の銀館で名高い東江道 な島麓の中にキョトソとした受

られてけこのところちょつとむか こ「ワッハクーく」とや いつくり、キョロノーしてゐる

者はおろか他人には超鉛に馴れて動えている。外の家族の本たものです、私にはとてもよ **「今から十四年前、明治町のあ** 

とその脳のする方をよく見ると立、主人の際にうれしてう

『何處へ行つたかね』と問じれ

土肥鹿四郎氏

我が家の仲好

へてのます」

ら、ことで今一度むし返しておき」きます。これ程真を想すると思い。上つて、手をあてれば熱い位にな、日の標に長い間類くのですから、 空氣のよく源ぐ、緩い、頭の粉せ歩が不能感の所もあつたやうだか。る時は、頭と布筋の外に出してお「では帽子の外面に五〇度以上にも「頭脳の健身も臭べます。それが判しはありません騒動が遅いのとする の魅さへ剝いで終ひたい程言いの ### 11:1011-12:10 12: 既さく別いで辞いたい観響いの一す。 すから、如何に頭が熱せられるか、ものがあります。 既にならと、出来れば自分、恰やしておかねばならないからで、ります。 その熱が頭に惚じるので、その者の勘だしいことは認るべき 彼ったら良い、「で除やす者口ありません。頭には「ほに駆ごたると角子し虱とち引り駆には寒熱痛を「です。所が熱熱患者の尻や足を水」で発酵は熱のなりでせる。その駆には寒熱痛を 特に初中等學校當局者に訴ふ 城大教授 醫學博士 水

B

黒い河ない形をだらくし述すなん。盤も一緒に温めますと、強温が設 || 々上つて亦るして、四十一度以上 試み入れて、頭も胸に兎を掘の中に |では帽子の外面に五○庶以上にも | 頭脳の働きも衰へすす。それが毎

|春島に想像田珠ます。自布で日製|| こんな思しい風質が今日まで本。では日始的を起し島い危敵かあり 東の精せられるよとは 似たもの 情性、世間の人々の結論や、小体、ますの (A)

ても、水で削くし一ドが出事ます、私も今年に少し多一 石村先生談

1/2.

て流たい飲み物に一量につくつて貯べておかりと思っ も大きうだばれる 一題みかんは眩のキメの荒い、よく

レードの作り方をよく形ひ、水を切つて、十文学に起かかんのマーマ。實つたのを五次簡異び、魅のま、 よく沈ひ、水を切つて、十叉字に

チ五ミリ位に翻長く切り、それを ところを少し倒つて捨て、一セン

【間】 門歯だけが変色で非常に 観笑鏡から入つて居る別語が切職 一定してをりませんから確実のこく今は引込思笑のやうになつて ※予想合があります、前者の場合 とは必答の資料塔に一部前指数にく今は引込思笑のやうになつて ※予想合があります。前者の場合 じんてをりませんから確実のころずす。自くする方法はありず 『答』 門留が大型黄色だとい せらか(一中學生)

</l></l></l></l></l></

いす。夏みかんの、田盛りでい、蛇、はがした斑は内側のふわくくした。 一般でを入れて四枚にはがします。 お話しませら

歯が責色です

柳樂 博士

「三年程前に一度和菓を担しま」の『モシーへ』の連続だ、實際は「すから茹であのは一度でとせめまったことがありますよ。實際、海丁家に自己整介をそったです。の身は皮をむいてほぐし過に他しかよることがあります。 電際 海丁家に自己整介をそったです。 の身は皮をひいてほぐし過に他しかよることがあります。 でから茹であのは一度でとせめまった。 ま次に先に別いでおいたみかんからった。 ま次に先に別いでおいたみかんからで、質問は「変形と」すから茹であのは一度でとせめまった。 の機能を育べる九官見のあることで、 本を替べますが、 お子供さ とを見ましたので、私のテング 人たちの好みに合ってもにはもら にも 天気壁で高級だけれおし 一度確でても、こうと

でた我と一緒に強んとこれと等。他の場合に潜色するのよ門前に留の身は皮をわいてほぐし鍋に曲。附潜して潜色する場合があります。 お次に先に知いでおいたなかん 「竜井の前のできるとしまった。 お子さま方の大好物 ふことですが其の程度が舞らない 館場が耐労するとか、又は留石が 造掛が不完全なために鉛の表面に 二つの場合があります、即ち口腔

【第二局】(國面は日共二級名)

平 八四段

品設売小

帯 烟

三精

これから野にかけていお八つに一ちかく茹でます フルーツ蜜豆・ 、ご家庭でのつくり方、

氏場小鱼 (約持)

**ラ御婦人や子供連れの來客にも密** 

×

は少しも心肌なくお子供にもあげ、ザラは煮得かして玉子の自味なめて、められませんが、気感で作れ、れて離め、あられに切ります、故そで買つてゐるものでは安心して、煮立て、よく添かして彼し、細に入れしている し入れて掬ひとりアクを挟き、さ 親天は一本につき三合の水を

スイン・豆は前の吹から進揚に「パナナ、機能を色彩美しく立らべつけておき度が破れれが壁に平は「て窒をどろりとかけます 松料は寒天一本、碗豆一合、黄」ましておきます、果物は皮をむさ 器に豆、窓天を入れ上に枳椇、 ・ 最高が反七級で相當の考慮を「銀、八人銀と手堅く指し、以下櫓「庫では博足が、明定となったが、来だ嬰化の倫地、公会は路に立つて込み、また嬰化の倫地、公会は路に立つて込み、東で見となったが、来だ嬰化の依頼は、独つての名のも此の俗で、俗に云、思はれるが、明定となったが、来た嬰化の徴戦は、独つての名のも此の俗で、俗に云、思はれるが、

策戦の分岐點

中央へ兵力増加が急務

林崎パナナ、野柑などあり

ふすまの張り方 譜の幼稚な虚栄等がその原因でも

ラブ本 '形固\_

(<u>鲁</u>)

免でと

水水

クスぐらる強く合っても破れず長 由ではないと思ひます **鞄を取りかへる時には必ず所じ越換ちして宜しりございます、また** 或は う。そんなことは武ちに打弦、蜀

れた時にも同じ総で切り張りずれをとつておいて下さい、あとで蔵 から、その外に別に空間宿を買ふ 費がからると目はれるかも知れま となれば、それだけ全く修分の組 かくなりませら。それを助ける民 から今までより都砂帽の話命は短 命が延びます。今後羊毛が制限さ れ、は確妙の質け悪くなりませら **参加物を扱れば、それだけ制帽の** せん。しかし型の四個指のよりに

題の間は指数を止めるべきであり 大きくいへば園飯的見地からも、

お宅に持つて聞へれ

る哈原製品ですから

発は充分原形のま 品ですから三、四十 せるわけには行う

いやうですが、冷漠

でるます京城府内で

たら何の遊でもま

便で奠味しいクリー

あませんから、今の アイスが設置されて

ところ。西形アイス

ム・ケーキでござい て来いの頭のクリーお土産などにはもつ

٥

夏の羅紗帽を排撃す

けれるかも知れません。それなら 又 麥 配轄には弱役の (プ) リック形

し日光の題く知りつける所で無償 でする私は変なに限るといふので ば自布の帽子にされたらいょわけ られない動なら何でも動機です個 寮材のジャーペットがあります、これらの袋品 つ互も渡辺されてるます CD最近野県副園ペリームペイ(チョコレートペイ)の三額と外に三 世五朝迄ケースが五十六線、外にお土産用の・ ものと。イチゴ・レモ て、メニラスの單色

廿五銅迄ケースが五十八鍋、外にお土産用のみ

お他段は上五銭から のお見送りにも恰好 のものと思けれます

す、衛生的で揺が利 はお土産として存む ールケースに入れれ

☆スが前でも田本がよくありませ | は比較的簡単に配色することが出 | わかりになりませら そ そこのコクはやつて見ればお

要品を以て際自せなくてはなりま 水子が、後者はなかなかば介で

少し自ナマズが出來いろく!

白ナマズ

ん、何かよく治る理か手盆のお手盆でもいたしますが治りませ

法を何知せ下さいませ(ナマ生)

|でつくりますと立廊なマーマレー|| ぶにすくつて除きますと可感に出||酷め方はたとへば頼ですと、競技|| 著し登下の場合態色不可能の時に 製が多りれば四五時間位でちょう から、マーマレードを確と口のと り金をかぶせるとは資料等限的に 多い、皮膚に色をつけるため組みりませますが1 100円 パナット 1710円 1110円 おろしますが歌過ぎてもいかず、「みずつかり日を選ぎます い色つやになったとき、鍵を取り一倍かし、そのま、瓶の口に流し込 ※ます、時々兩手に鍛をとつてゆ で顔とはしを素で消費し、そのま | 歌立つとアクが出て來すすから丹 | すと來华玄では充分保存されます | 虚弦に使つ外ないのであります いことです。 はした 田本上れば、豊郷が望せておきまして、ころた場合には技工的なけて煮込みますが、高はした 田本上れば、豊郷が望せておきまして、ころた場合には技工的なの砂糖を入れ、火体の別火に

之は放置していら自然に拍印す

【答】 琴が配白斑でないか、

潮戸病院長

が既色せない時には質科性の歌門 見てよくありません、恋人院法と 面を毎日」週間程式いて見ること しては過酸化水素水でよく白い表 です、これで配色でれば精構です の方法をやつて見るが何れもう

的治療によらなければなりません これはつくりかたや材料によって 次に相積的や混合の料金ですが、 銀にかけずに思れてるのが最上 く行かない、背中ならば放伍し

い飲みなり

つた時、其他打団を受けた際に遊

マ丁子屋

○ ◆盛夏原別逃三十三周均 ] (十五 日より七月十日すで、三時洋原 国)

の底牌を張るのも悪くない、鬼子の底牌を張るのも悪くない、鬼子の点件が正常合して取捨る。現代成成に照合して取捨る。現代成成に明合を征答にする意味で、六本以下明さ角の場、光帯氏の三三角を延ろして、大手により 

野ら六大歩、五三銀右、七八銀。即ち六大歩、五三銀右、七八銀。四四銀、六七銀、五五歩、同歩。四四銀、六七銀、五五歩、同歩。

步

現氏としては、人五歩に七七銀させて以下指し易いと思けれる。九玉を答る方が、後字の形を限 員然だが、次の六九八銭は、紅次元級に

觀戰配

**消費時間(■小場氏四十人分** 

光色飯塚物一郎……

アイスクリームの冷や 次母につくられ、朝鮮まで冷凍顔で彫刻されてい意図のひと母みに、 む北海道で豊富た年籍を原料として冷爽工場で れてありますから哲 形ますが、原品は容

に成形のましてなる

初夏の魅力は 素肌美から! 浮物のドンスになせめかしい肉體が遠慮なく **耐級を描いて居る夏の女性の姿態美程、** | 一般的なれた美も魅力も他には求められません それだけ女性にとつて夏の索肌は一層人念に 御手入れなさる必要がある際です。一番肝 野なてとはいゝクレームをお使ひになるて と、粗歌なものは大切なお肌を排ってアラナ 似れがあります。 お肌のために お手なれには何と云つてもレートクレー 限ります。アン性にも雌性にもシットリ いよりレームを んで楽晴らしいや肌作用を磔弾いたします。 焼なニャビ、吹出物、か皴やタル"等と見事 お悪で下さい に一掛して何時も強削明明の若肌を るクシームです。 お化化下にも比較ない姚果を敬い 302N3

では背後に陣片窓帳廊があるのでら買つたと申立て、ゐるが仁川郷

相場奔騰による賣り惜みで

萬八千噸も減る

タ那人李秀峰("ごから買ったと解 間人は女海岸通氏名不詳の男か

て附近航行中の航機船に登見さ たが順吉丸の料料長と機関長 二日、やつと幸運にも五日になっ かくて暗い気持で大変に漂ふこと

## 清州」 近来、竪紙原料ペルプの

海給國情を期すべく忠北近で

# と人称パルプの需要配者

里生れ族州邑番木町居住、日黎労 【清光】 既群、清光郡南一面池北

誌上同十錢、下同七錢▲紙附下周五錢

本格的厚生紙製造

古を捨てるな 忠北産業課で買取つて

割といる度い他上りで飲食店や

一角、磐頭、霧庵、白木織などの **分脳の値上げとなつてゐる、 雕近い計四品に違し、 平均して對** 

前月より腹つたものは殆ど半数

元山」お選所「大恐婦を楽し「進星婚す」けどん 物價はます!

です

るのを暗み込み機場道及した結果で部件を吸収してる

知した七川器では附近に飛び取名 に自宅で吸飲させてみることを探 人金菱頭(の)が阿片を密収し座へ 十二日府內花平町 1 賴々と檢學

府内和岡町六八林定選(三)松駅町を張り込ましてるた路午前八時頃 早、数で二七七月、人口で る江原道巡査の一人當り面積 これを、受持風を有する巡査(篠川)半島第三の魔土を誇・ 一、四六二人となつてあるが

年度末で調べて

八百四十名に對して見るとし 人質に質に面積で三一、三六

袋を募集 水原で慰問

製造の単を読みに任せているが終め、の如くいる、またに、「特に選目以南は地勢の関係と、一帯に選目以南は地勢の関係と、一帯に選つて製造した積本技事は次

五月下旬から寒流が押し寄せ沿

|大邱]||最近の慶北沿岸は戦流の||刺綱船、延縄船は何れる漁撈田本|

と赤で染め抜き使用後手様に利用 | 七千七百八十二個の城少を来したで袋は表に日の丸裏に皇軍歴明版 | 田を見たに過ぎず、前月くり一萬

出来登録のよいもので一枚十八嶋

品に金中腐敗の度れない総語、ノ「千三百二十七噸、一月以降累許は 領つはずである、尉阿|取船五十九鑑、稜取高三十六萬六

第集中二十日までに取職める類定 | たため五萬八千二百九十八噸の積 軍動国のため第二国の時間袋をの實情しみにより顕著概奏減少し(木鼠) 那軍事後援聯盟では在支 つたのと相場の病態に伴ふ手持腕

又一郡をニヶ署で持つ金化器 中、四1九戶二十三七二人 さは一人富り六九、三九七半 新州に見れば署ごとにも相當

警官一人の受け持ち 千八百三十八人

大尉(佐賀縣田身)は昨年の職「寸職死の報」度像はるや官民等し

く氏の生前を偲び衷心散形の底を 防衛を置の指導数すに霊界、軍民 四の武人とし敬称され在臣中は国

自慢は出來ぬ江原道

【日午後一時から点軍の武運長へ【水風】邑内高野山法隆寺では

身體が是で力づきず

夫に肥る

に金統の上同日上近丁る皆である

【荊州】朝鮮水産會では八日度與 | 五日午南九時から道倉議室で摘會

**所属漁船相互保険制を實施** 

朝鮮水産會の新令

●貧血冷込みの人 ●産前産後の婦人 ◎温勝强精の目的◎根 無 薄 弱 の 人

の禁店、百貨店、東京 那の谷特産 製法日米専賣特許

大坂三四 大坂三四

關道 慶見元 發命酒本鋪天體館 **信州上伊那郡南向村大草 企料品店にあります**  五月までに六千二百萬圓

鎭南浦貿易の趨勢

|移映に困ってるた路十一日から十一員で田園に代設されてるる 【平学】 環欧脳地方は用水不足で

二日にかけて降つた前が斉四十

**誕南浦中學** 

物、花子與、食中電燈、醋圖粉、

万芸型して今や恩役設立は原居の こ不足を確認して来た府では、「執南油」都市の大進展に伴び別 釈道は語上でも字、背本、鈴木 氏から建議策を提出、また先日 爪村、尹廟郎川路長より殿立 長来市の際には府食季間で

となってある今小學校卒輩出の

を示し昨年五月までの貿易限をも

11.11、Cチャ... 1.元)
- 48田 本月二六、C四六、四
- 7、五(二・九七六、1〇))
- 8前三八、1九五、五九三、(四
- 11、九七六、1〇))
- 11、九七六、1〇))
- 11、九七六、1〇))

一五、○三二(一九、四五○、八○四) **▲**綾計 本月二八、○

成立を融る工場もある等の現状 技がないため子弟の旅育を心配 更に最近適用の工場方面でも中

一題道することしなった

学安井拓地局是命を図へ見

で來仁し官民諸願頼代表の田理へ 仁川】大谷拓相は十四日午崩九

十二百五十二面で前月に比し前 | 元は日本が長い | 一本の間に | 「一本のでは、同時のはまた」 | 一本五千九百六十九面の各域少 だがら永井府尹、小田政嗣文、顧 翌川祭高等第三年にして昭和九二百五十二面で前月に比し前 | 元は月辺をから知道の窓を見越し 向を全せられた小面正来整郎前は | 市のである 尾島展記巻から翻進の姿を見越しとがあり今度で三度目の観然で月 正十四年の二回に耳り駆銃したこ ちけて府職に入り剥十分間休憩 【部川】慶尚北近優州番祭器へ田 小西醫部補榮轉

これより先き平談神嗣に念拜し櫓一た景色を貫し京城に引つ返へした 州戦の花と散る

我取船四十二级、猪田商三十一萬 なほ本月における扱商比率は那

慶源憲兵分隊長諸島大尉

『名譽の戰死』の悲報

故大尉は稀に見る職骸な人指者で 遂げた智慧兵隊に通報があつた、中不幸去月二十八日名響の職死を と共に既能が恋、治安工作に活躍一になつた、この侵襲官は移動し

でる

動功をたて

、ゐたが徐州隆落一 表して

、名(寫眞は故略局大器) 武運長久祈願法要

勝者多数経官であつた 劇務で酷く弱つ

悟材の眼命事製に能能すること十一致し居り、鶫の以一電観聴車上げ、焼、、水塩は 「紫酢は乳酸す 是非常飲する様にと動められ 友人より歌師の変命語 る一がに依め、阪窓 原忠次郎 て励められる鑑し、 の仕野にも支職を来 命人を労働意は書

滥

生じ、間の武者しさはサラリと時 腹外を息どころか配柄たる元気を 丁、み、好館は北天に四り出し

いし應相に夏初 用作着整な快爽

盛で根魚が強くないと最後の頑張が利かす もう スポーツマンは、身体を刷しく使ふので体力が旺 張っても疲労ない 体のができ

体の調子がめつき が、滋養強は と根氣の養成 色試して見た に留意して色 は、日頃体力 飲み出してから身 剤の養命酒を 一息と言二所で失敗 してしまか、それがあめ我々

り活氣でき、身体 いねばりが出て.試合 切れせず、疲劳も覚えす随か頑張が利くのず。 の時など余程無理をしても

是程よいものはない。

世界による協議と 東京の大学を表示しているが表示 東京の大学を表示では、 東京の大学を表示で 東京の大学を表示で 東京の大学を表示で 東京の大学を表示で 東京の大学を表示で 東京の大学を表示で 東

過一仕り甲級・中田・鶴に食事は変命階を受飲せてと三ヶ月を観

純植物性 國産最高

関和十三年二月受付

る日を送り申録。 く解消され、小生近時間で明期な

13.6-

申録便知も、いつとはなしに登

致し出り、既、比及多年個み扱き れ、回野は明哲になり、見梵歌跳

が置き去られた孤船原吉丸のその 救助を拒む船長と機關長 参加を対し、注照保技術員も 見打合音を開催、注關係技術員も「恋夢を行ひ一面販賣を整礎すべくら都職會議選で管下面田職作技術」を促し出質向上、製品規格誌一像

**以影画で四手五百聞を投じ長坪里** に趙坪六十餘坪の工場を新築し面

> 徴敗し水脈の場合の船倒の三分の 所愿漁船の水館教育に関し船値官 捜査を開催したがその結果水産合

といよ漁船にとつて一大瀬音を照

の赤鼬によつて十二日午後一時牛 一格した前期生金屋袋、徐商舎、

是端』天晴れ陸軍特別志頼兵に

長端の志願

船と運命を共にするとて

を製造はれてみる……と船主の金のるか残つた船長と機関長の生死 はゐるが果して何度を誤ひ流れて 全部落態家では織物を副業とし生【永同】堀川郡原院面長坪里附近

合に對してけ懸切なる指導を加へ

内から十六歳以上二十五歳未備の

郡では十三日午前八時か「共同作業場を設置し、これが利用」せしむるはずである 麻布、椒馥物、人造椒、毛梭物、 洋服地。 苧布、タオル

上海の虎疫猖獗

に五十一名に塑し乾延の兆がある一名のコレラ脱者競圧し窓計すで 【七川】 上海では先月世 】 日に十

戰利品

田府尹の熱辯に感奮した

のでに川巻では終めの帝と神子で を同方面から来る報客を機技する 等と同時に切れい報の報長には強明 不 記号を厳し時氏にも豊明密引を整め で 底世しむら方式である

骨の五大方針を復建したが四、場一致で中令せ、銃鼓の報凶、管川知事の初示に基さ、青鶴、牛体制度を膨止することを消

元山府職員の決議

の腰りを固めるため慶北道では今 【大邱】持久戦に討處し益々飲後 慶北で開催

出

要 所 養 命 酒 本 舖 出 張 所 東京市澁谷區上通四丁目 卅 香塩

t/腰。//----

既上ですゝめられるまゝにかなり杯を重ねを考え、整年を観覚してからは一人前の活を考え、整年を観覚してからは一人前の活を考え、整年を観覚してからは一人前の活

を騙へるやうださへなりました。そこで更度が服用する中に、企器がついてき生態 に親けて服用する中に、あれ程度性になつを明へるやうにさへなりました。そこで更

京市芝公園、わかもと本舗祭養

と育見の各(根替用京一七〇〇

蕳 野

くたのでなればかなくたり食物されて、で、時要を服用しましたが、一向にはから、 そこで或る女人にするめられるさらに呼ばり元気がなくなりました。 くなり食感は軽へ、身切下がだるくてさつましたが、それ以来背陽の具合が非常に盛

起渡一グラムの中に一ミリグラムわかりました。それによりますと 以下のエチルアルコールを含んで

青州年者に多

()

胃。酸、過、多、症

生命の 危酸を 弁ふといふことで

専門層は東大に取扱ひます。と「和する代りに吸流する悪もありまるい傾向がありますが、現今の「や遊祭がを用ひて、過剰の酸を中ら胃病の中でも比較的軽視され」や遊祭がを用ひて、過剰の酸を中

宴會で飲み過ぎて

タミンB複合盤は澱粉質消化の際

と食慾が困る。藉総からつらなるりません。例へば類草を吸ふるがあると常じて居る人が少く益があると常じて居る人が少く

居るわけであります。

注酸アルミニウム

チャーチスになりますと全事額 まり、水を吹んだり食べ物を誘うなれば温度症を見します。 ア げて来る、即を押へると能みが上くなれば温度症を見します。 ア げて来る、即を押へると能みが上く かっぱい 混がころ上 食部後二三時間握つてみづおも 化學的對症薬によらぬ原因療法

なりません<sup>o</sup>

並力が成当して来ます。 ・政務が取り、編組に封する状 たりすると認れた郷に現に現てなー ・大変が成り、編組に封する状 たりすると認れた郷に現に現てなー ・大変が大なり、本種に対する状 たりするとされた郷に現に現てなー ×結技、 病治の態を進め みびとこと こうしょくこままない 横道多様で、米、麦、芋類など膨

単河を抑へ無逆にちなるから用ひ | 粉質を主食とする日本人には非常

質に反動の威能症であつたり、一を取り除くのみで減敏域や無敏磁化化性質能過多症と思はれたのが一すが、これとでも再体的に不要物 早く適當な手管を行注なければ 楽としてに健衆重曹預が盛んに 文優々『夜掲や十二指腊夜掲が一の原因たる『自身の機能異常を通 す。從つてこの容相のある方は

療法を行ぶのは複合ペーフェ帯型 の証状には他の栗を必要とする化 正する根本的法に那続出来ません 母的對症薬と異り、 積極的に病原 この様に一症狀に一葉を、反對

してゐる場合でも渤海面の細胞観

織の依彼を促し、病原の依似につ

面も制作用や習慣性もありません れて証拠も自然に結婚させてする 野しく含まれてるる開窓やに

た数々の長所を其へて居りますの の胃の負擔を著しく認識し、恍怅 者に使用されて居るのであります 化や再数を選防数します、からし 「庭頭わかもと」は廿五日分一回 『観歌わかもと』は廣く即時病

くれた『総報わかもと』 を服用してみました。 の頃友人か見舞に贈って

書と

け大合いか切れません。

ずる手摺りを作る客の方がどれた



い等、変元家にとつては尤もな」テンは一度中的から野猫され、再得なありますが、層型上からは、び職院に分泌され、その問題しい正しい相談があるとは申される「呼吸を起して記しいをしまった」となり、

は、原のそれと略一致することが、以上に戦勢してしまひます。ニュー與へて地流力を解め、精核酸の類、嫌果を及ぼす要であります。 「大きなど、 取りて調べすし ニュチンはアルコールと同じく もあり、その他中販過多、貯断選 繁を豊富で、起野出連や助産れて居ります。 「本の関係があり、更に戯 れきずから、沈輝した預路の勝さ れいては大した事なく、むしろ呪 の際で語を貼ざれる為には 「経統」の同に一定の関係があり、更に戯 れきずから、沈輝した預路の勝さ れいては大した事なく、むしろ呪 の際で語を貼ざれる為には 「経統」の同に一定の関係があり、更に越 大きずから、沈輝した預路の は、原のそれと略一なりまっ。 との他野販過多、即断選 繁を豊富で、起野出連や助野硬化 こうもと

永年の国には西島流統の心臓や血 築野館とは越を景にし、主成分は 殿ひ、帝國や神智にも害認を及げ 彼に退つて全身を狙りますから、 ヘーフエ酸といる酸生物で、ヘー 経動わかもと」の常用であります まれる方など特にそれらの歌を防 **類き起る裸になります。** 自然につき、食迹が腹の底から いち返れのです。 します。從つて面と語なと雨方哨 **為に起る諸器官の衰弱が防がれ 最用されますとアチドーデスの 最用されますとアチドーデスの** 更にアルコールやニコチンは血 殿用されますとアチドーゲスのす。それで『鏡翔わかもと』をある ことも 競見されて 居りま では血液の酸性化を防ぐ成分の × 細胞× があって、最近 ・ 原形質量活作用 の要は有りるれた四脳型成は この意味でお奬めしたいのは

その他的液を飛化するメクレイン 韓内のアルコールや湛楽の傑世もその上新輝代部が盛んになつて 促がされ悪闘や宿酔を起しません

壓く習慣をつけませう。 て、夜襲る前にも必ず歯を たねしますから、郊い時 は、一生の健康と美容を から、敵の部生に出意し **今子祭の歯の健康不健康** 

お息を付プラシ 定信 十 短 倒 の 穏 入 定債 十 短 ・・・・た來出で物物で本間

◇お呼続方へ

A



型量に募めると共に、道内各参載。 ちりと旅にみむにうとして立案中型量に募めると共に、道内各参載。 を機能して前僧防止みら編著に沿間を實施する事となり、 貯蓄組合・ を機能して前僧防止みら編著に沿着 財人び翻ば局所を主強として同選

もこの方針に順騎近内各会階機

本町景保安保では強て替内のカフーや貯金の方法取け不良學生に發政

|するやう種を指導を與へると同時| 兵跳線所の第一回入所生徒二百二

にカフェー側とら想談を遂げた

本町署玄給指導に乘出す

貯金をなさい、

の精神の馬揚を置り貯蓄料図の会 で喚起させる事となり十日附で各

節盤に對しては特に

貯蓄報園のの主旨を

**夏奥は無かつたものと思つて賞。ヒ女給に非常時下における心構へ** 

内のカフエー、パーを助れ深著並 安主任らけ丸ピル督館をはしめ管 であつたが、十四日佐藤本町野保 るのを防止させようとして立案中

前で赤ん坊の逆撃が聞えるので出

見ると生体七十日位の内地人男

十三日午後十一時ごろ京被大和町

とに酸かに開所式を執行する で南福督、小磯軍司令官随席のも

那条極四——〇

徽文二年連覇・

日午前十時から城大衛内侵國教所 名は十三日入所式を終つたが十五

貧故の捨子

学生の自党運動に乘出す

の不良行談の大学は既世恩校の生|階安の聖職皇くも一年、安徽は命|でに朝鮮韓宮または京城韓郎に日|勢の運動倉を開催してゐたが、本| 苦に関し、大日本國防勢人分友級「打鯨フて参照・鼻筆の武道及次を「鮮意兵隊司令部を訪問四十四を図」見込である《長期に亘り根衞に僚の京軍の字』念し、特に一旦、十五日には全會員「年に時月棚これを面談し十四日期」て殿令は現

支部:萬六千の食員は十五日から を示すことになった 新取し、併せて時局下銃後の緊張 慰労運動會毀を

いるところから、保趣解を一段

田田所では初年決算場には近日形

| 日に江方子側中等勝秋の主任官「住所道」、「都我都の外間有母生の| 刑連り懲役三年を育まされた
| 場主任育説を職類単長予側。 の中等兼後様 た、同主任會議に関連、職務等、作式十八八級高克にごの教人が 一切・一次の一次に接えれて開発が開発。

に属し、總督府勘務局の所願とた一の説牌と歴報を求め實行に乗出し 不祥事件の根拠を期っる事とたつ

|在歌門張校以上は問題型の確保外||行ひ、來の夏休みを中心に擬か詞||示事とだつてゐる|||◆京城太町三丁目||代達師に楽田子事とだったが、現||領を女子南遠路侯に開催打合せを||ため臨時列車の任尊の打合せを行||瞬艘金に差田した|| 三年官渡さると無理心中の男美人女給 

部は西側入口を使用して階上、隊 近く改造す。同会部と京窓兵隊職会、即領部大隊

玄朝、附近して中央に正式明を設 ることは出入者の取締上面自くな るべく設計中であつたが他々近 るが、同一即會に支配が二つあ また不強裁であるので、東西の

武運長久を祈願

國婦一萬六千の會員

の前果開側の廊下は事物室となつ 、沼工することになった、これに あるポーズ - 踊る花柳壽美女史

」 世見送らんとして創むられ方手に ・世見送らんとして創むられ方手に ・世見送らんとして創むられ方手に ・世見送らんとして創むられ方手に ・世見送らんとして創むられ方手に 四刻を十六日から一部改正される ナー時三十分ごろ京城米倉町電酔排ひ刻らる。 十三日午 て可概能点、確認的を停車政治回に「住谷」停車場の将政に伴

相次ぐ學園の不祥事件に鑑みて

靈石戦の猛将

押川鬼大尉

4 当殖銀二回職

花柳桐斯

9 4 でスト生は無利の ・ 中語タインターメリカ ・ 中語タインターメリカ ・ 中語タインターメリカ ・ 中語のアーターメリカ ・ 中語タースト生成所 ・ 中語のアーターア ・ 中語のアーターアー ・ 中語のアーターア ・ 中語のアーターア ・ 中語のアーターア ・ 中語のアーターア ・ 中語のアーターアー ・ 中語のアーター ・ 中語のアー ・ 中語のアー ・ 中語のアー ・ 中語ののアー ・ 中語ののアー ・

恒松醫院

化柳病專門縣

重傷癒えて再び活躍

部榜附稿兵大尉押川文夫氏は重傷

成り「「シの同島の泉に丁仕位 大大 大阪の中午長 大阪の中午長 大阪の中午長

# #

=0=-

の身を〇〇病院で治療中であつた

戦級に様々なる武脈を掛てた〇〇 が死守した福口村陣地を占領山西 成功して、四個山原下四萬の解兵

一過ぐる電石線攻撃に能頭四級を身 遂に非、他の見事な協力に が、この理会快し、今後〇〇郎隊

と受けたからものに際になって他一十四日接続男々本庇を訪れた 山西掃湯に 一附として、活動すること」なり、 「鼠は押川大尉)

秋本准尉散る

文樂人形一座來社

東京市丸ノ内 東京市丸ノ内



瀬戦で小林部 8単兵後出 秋本三郎 ま月十八日山 四里 一田 帰の髪髄様 氏は勇敢動団座に非烈陸國に葬し 大近路、明大街水を投手板に送つ 干後二時冊分から永雨降ら中を阜 お客様の

散つた、秋本福祉し山口縣玖珂郡

僧料はで添へて申込んだ、馬鹿 は放つて置いた所、去る四日催 京城元町一上かろ」企堂の



化香

料滑

染色





如 · 日本能量国复的大自立



マネシテ

トウ シヤウ

Ď /









從整

電 (2)

浦

周月 中於洲之助 月月 中國歐太郎 月月 中國歐太郎 月月 中國歐太郎 月月 中村 公平 月月 中村 公平 月月 中村 公平

+

、無かつたものと思ひ

興は貯金しませう

| 即名合せ承る廿一日から一週川全 | し、更に消費節約額券に使る所得 | 類を貯造して軽光一級に簡を示し | 町製へ利用やと近に固安氏が削束 | のらしく密要は不良であつた | 即名合せ承る廿一日から一週川全 | 有加の音楽能画に似力を求めされ、記言報道の | 大変節に拍車をおけ | 中であげること、したが、設選 | による場所・人工を返せ合う。 總督府では、内地と歩一東の金領を目標に貯蓄の駅行を捌一銀行では十四日今期のポーナス全一駅見が持て、あるのを發見一時本一による換見で人工発表で育てたも #18から 貯金報國强調週間へ總動員

志願兵訓練所 ける開所式

ん(ご三女・子・人(チ)に「彼中

世紀の感跳から誕生した朝鮮志順一大会は十四日と

|回また||監を加へて勝利を不動の 回早くも「死論量の好機」三番加 蘇の三遊開安打で一點を入れ、

ものとしたが、早稲田の欧緒は吸

から経際官で開催大野政治 軍用動物の忠選塔 は『何故男は駄目か』と説明の 來た、『男は取目です』と云へ話二通話で撃の直談判に及んで

九千七百四十二億一、開東州から 遠げた結果左の二件を顯決した

おためし下さい

日本原 英田創建所

小包郵便の取扱数

大日本飛行少年度が千葉縣投戸町 子六百八十二第、楊太宛二千六百

佐書歌員列席して行けれ引敵さ年、八萬四子三百十七節であり朝鮮者 受け十二日午前十時中から闘 東州宛四萬七百十十億で合計五十

ふところに飛込む。して貯金運機に肥 て総進局では五十年総三萬世寡負の。報館の主旨に即置。 関語調通間に備へ

全般的に申添へる 国以上五國、百國人するそうをおり

入するやう局から 聞以下二関、五十

自庸の貯金へ

鐵道局はけふ支給

見果てぬ青春。會 =『花柳壽美舞踊公演』を前に=

モデルと作者川口氏の顔合せ

曼のため行誉あらせられたが、 海流院には市民の柴利・平本県「四日上野路物園に初の御見 つつ動物園に行歴設けされた「鬼気常闘」島太子院下には、ままの確坐を御野あらせられ

野動物園に行啓

行啓と類づいて鬱を重し

親心の献金 愛見の命日に

はんと五百回

名譽の戦死者

(三重)▲阿伍長 (殿死)▲歩兵

時刻一部改正 井里、京元線列車の 東元線

うといふ亦(三十

藤英女史といるに語る一貫一句

る長眼腺の新星元、訴奏女史とは

送るものと期待する(建蔵登記事

誰々として讀者諸馬の組置を浴び

である 「見楽」「凸青茶」 が興味

完一(本庇御社芸をてて)

到好田、村井南楠羅

の日は海沿自動車も潤坂の

は屋内展外に東に二階弾で行が御目を摺め、御途筋の市民 者もなく市電、バス、自動車

E

る事はありませ いからざれ程連 いからざれ程連 のからざれ程連 ので中 ので中 

弒

京日安外

つた、母は何かんとして猛の顔をのへだ。で、つひはつきり云ひ切 如しょうと云ふ嘘い約束をしましえて、我たちに話して、正式に結 へのところへ指って来たんちやあ ので、今夜は打切つて改めての相 話ずつもりもなかつたのがもの あんたは、昨夜、母美次さん一 得の行くまで話してくれなけれ 構ひません、大切な母なんだか 程能の歓楽をしました。時期を い機能のよくまれてゐるや よく刺ります、河時に倒 お母さんの反對を強つ 理由も持つてるます。 ○○○○○○○○ 七六五四三二一 室外の結果 黑の作戦畫餅に歸す 瀬越 昭の明示(給) 小笠原・〇〇(東)時報 東・〇〇(東)時報 ・二五(二ユース) デオ教徒 朝の 第一放送 あの人にも父がありませ (軍) 朝の音樂(レコ 憲 [145] 帯 元 (英) 液花節 有村治左前門 年後の・1110 ニュース 解魚即首長 海岸 されば白すーでナニに、三ノニ 語・釡山)人工饗石の話 一・一五(娘)婦人の時間(朝鮮 朴 松 Ø) 日五十 全 | 年後一・一五 婦人の時間 で は は 大・二五(東) 爾道(新津) 雅泉 加隆 工版 自動車の節 三本 自子:
大・五五(東) 南道(新津) 雅泉 ルイ・五五(東) カレント・トピッ イクからアンテナまで 五〇(城)ラデオ常麟(五) つ(東)コドモの新聞 の(東)コドモの新聞 は(娘)趣味随賞、朝鮮の 鬱陵島のはなし 味講演―朝鮮の島(1) 八・〇〇 (東) 合唱 (第1接位・ 八.00(束) 巻巻題(3)風 1とノゾキ白二 県十四は含季園(3) 十六日 ポ DKオート (車) 時報についき 木 県「ろ」白「白」県「L」 のことは兎角理症性くなつて御判 觀戰記 ラチオ常識(後七三〇) イクからア 證 原昌 東京学術付 東京学術付 東京学術付 東京学術付 東京学術 東京学術 東京学術 大型学 丸 会子大日 会学 丸 会子大日 会学 丸 会子大日 会学 丸 会子大日 全学 丸 会子大日 全学 丸 会子大日 金 等 丸 会子十大日 金 等 丸 会子大日 金 等 丸 会子大日 金 等 丸 会子大日 金 等 丸 会子大日 阿波共同汽船平出机 岛 由 行(急行)毎日 题 水 行(急行)毎日 朝鮮汽船田帆廣告 爾日ソの将來 **野**回 六月十五日 大蔵公望 一商 核岩 ちと一緒に、時々この附本を見ることを一つの親しみにして私の孤たちは「蔣統吡の粉本」を整置してゐるが、私も採む 本籍の試験論の實験新 数でなる。講談社の繪字 樂悦の春回 ある。『紫紋戦の節本』は子供の4の野坂を見ることを一つの繋しる1 人大和医加茂阿十五香灰原本阿二丁自己香灰原本 阿本 阿三丁目百香 月 圭 三角温度小便三角 通 静脈用 皮下用 用はヴイタミンB を含む)グアヤコール劑の注射による直接作 用と配伍薬の解熱、袪痰、鎭咳、食慾亢造等の各作用と相俟て 五質人 結核、肋、腹膜炎治療上の完璧を期したり。 五十管人 五十管人 五十管人 ない本品を 來洗洗 丰 切毛の心 經 K 驗" 髪する を 硬 办 þ ζ ちの方は是非くつて困る・と云 いお方や なり、 ワ石蔵本舗 寛京・日本橋南國 丸 見 屋 商 店 御試用下さい んつとりと 毎に毛髪がボキ 配が決して りま 赤毛 散器に蘇鍵的低電機 本 脂りを良くします しつとりとします 配製館は繋がで眠が 芸の略を増し、歌の 品 が明してゐる中に に殴くなります。 書類で肌を禁する観 使用復襲がパサー 物を含んで困ります 粗 製

品